

自分で考え、仲間と学ぶために

校長 藤森 克彦

今週末10月3日(土)は今年度初めての学校公開を予定しています。本来ならば多くの保護者・地域の方々にご覧いただきところでしたが、新型コロナウイルス感染防止、三密回避を理由に保護者の方のみとし、さらに参観人数と参観時間を制限させていただきました。多くの方にご覧いただくことは子どもたちにとっても我々教職員にとっても大きな励みとなるのですが、何とぞご理解ご協力をお願いいたします。

さて、京都大学総長で人類学者・霊長類学者にしてゴリラ研究の第一人者と言われる山極寿一氏の著書『スマホを捨てたい子どもたち』(ポプラ新書)の中に、人間が安定的な信頼関係を保てる集団サイズの話が載っていました。それは、集団サイズが人間の脳のサイズと関係しているということです。今から約700万年前、人間はチンパンジーとの共通祖先から分かれ始めます。人間の脳は長らく小さいままで、この頃人間が暮らしていた集団サイズは10~20人くらいと推定されています。これはゴリラの平均的な集団サイズと同じで、言葉ではなく身体と同調だけで動ける大きさです。サッカーが11人、ラグビーが15人などスポーツのチームとほぼ同じです。そして約200万年前あたりから人間の脳は大きくなり始めます。その頃の集団サイズは30~50人程度で、日常的に顔を合わせて暮らす仲間、誰かが何かを提案したら分裂せずにまとまって動ける集団です。まさに学校のクラス分の人数です。その後、さらに人間の脳は急速に発達し、約60万~40万年前には現代人と同じぐらいの大きさになりました。この脳に見合った集団サイズが100~150人程だということです。人間が円滑で安定して関係が維持できる、互いにどのような関係があるかわかっていて気まずさを感じないとされる人数で、これをイギリスの人類学者の名を取って「ダンバー数」とも言われています。偶然にも本校の一学年分の人数とほぼ同じで、納得です。

ところで、学研ホールディングが毎年、小学生の「将来就きたい職業ランキング」としてアンケート調査を行っていますが、昨年度初めて「YouTuberなどのネット配信者」が男子の1位になったそうです。世界的な有名人になりたいのか、プロフィールに書かれてある年収にあこがれているのかどうかはわかりませんが、コンピュータのwebや動画検索に習熟し、SNSを華麗に操ってたくさんの人とつながっていると思込んでいるのなら、その姿は誤解や幻想にすぎません。本当に成功している人は、コンピュータの中で「使われている」のではなく、外から「使いこなしている」はずです。

すでにご案内の通り、品川区立学校では「GIGAスクール構想」として児童一人1台の端末(iPad)と高速大容量の通信ネットワーク(携帯電話と同じLTE通信)を整備することになりました。今回の新型コロナウイルス感染症拡大によって、図らずもICTの教育的活用の一気が高まりましたが、技術革新が急速に進むSociety5.0時代を生きる子どもたちにとって、パソコンやタブレット等は鉛筆やノートのような身近な道具となり、効果的に使いこなす力の育成は必要不可欠です。

特に、一人一人の学習状況に応じた個別学習が可能な「eライブラリー」をはじめ、相互方向型のオンライン授業、さらには子どもたちの考えをパソコン上で比較したり種類ごとにまとめたりして新しい考えを生み出したり、意見や集めた情報(映像や写真なども)を順序よく簡単にプレゼンできたりします。ネットや他から得た情報を鵜呑みにするのではなく、改めて自分(たち)で解釈し考え、自分(たち)なりに文脈に沿って言葉や実装で説明するなど、数人の仲間やクラス、学年といった一定の集団を通して、子どもたちの思考力や表現力の育成を進めていきたいと思ひます。

6年 「学年集会について」

6年担任 高橋 直之

今年度の6年生は、クラスごとに輪番で月に1回ぐらいのペースで学年集会を企画・運営しています。9月は月組が担当だったので、「学年のみんなが、どのようにしたら楽しめるのか」をめあてに話し合いを続けました。様々な競技を実際に行いつつ、最終的にはドッジボールに決まり、苦手な人でも楽しめる工夫を取り入れました。パワーポイントでルールを作成したり、給食の時間に他のクラスに説明をしに行ったりと、それぞれが自分の役割をしっかりと果たしたからこそ、当日は大きな不満もなく、みんなが楽しめる学年集会となりました。「準備が大変」、「説明がうまく伝わらない」などみんなを楽しませる苦労を実感できただけでも大きな学びです。この経験は、これから始まるフレンドタイムでの班遊びなどで生かされることでしょう。これからも期待しています。

5年 「ともに成長していく」

5年担任 八木 健登

2学期、5年生にとって本格的に委員会活動が始まりました。「委員会の仕事に行ってきます！」と朝の時間や休み時間、放課後の時間と様々な時間帯で5年生の活躍が見られます。中には、放送委員会による朝や昼の放送や、集会委員会による児童集会で、仲間ががんばっている姿を見て、良い刺激を受けている子もいました。

社会では水産業や食料生産について学習しました。安定した食料生産についてどのようにしていくといいのか、消費者と生産者の立場で多角的に考えを深めていきました。KP法〈紙芝居プレゼンテーション〉を通して、グループ毎に互いの考えをつなげて一つの意見にまとめ発表を行いました。やるたびに上手くなっていく姿はとても頼もしかったです。互いの発表を見たり、聴いたりしていく中で試行錯誤しながら、高め合った5年生でした。

共に成長していくことができる5年生のこれからの姿が楽しみで仕方ありません。

4年 「高学年にむけての準備」

4年担任 小池 絢子

暑かったり寒かったりと体調を崩しやすい季節ですが、こまめに水分を取ったり自分の体と相談しながら遊んだりすることで子どもたちは元気に生活することができています。

4年生として過ごす日々もいよいよ折り返しを迎えます。上履きをきちんと揃えること、静かに廊下を歩くなど、高学年へ向けての自覚が徐々に行動として表れるようになってきています。

国語では「ごんぎつね」を学習しました。教科書の本文をもとにごんと兵十の気持ちの変化について深い読み取りをすることができました。自分でノートをまとめたり、友達と教え合ったりする姿から高学年らしい学習の仕方ができているように感じます。

よいところはそのまま伸ばしつつ、一つ一つの課題にしっかりと向き合わせながらこれからも4年生を見守っていきたいと思います。

3年 「安全に気をつけて自転車ライフ」 3年担任 大芦 眞之介

初めての学年行事「自転車安全教室」を体育館で行いました。本校では3年生の自転車安全教室後に自転車を一人で乗ってもよいというきまりとなっており、子どもたちはこの日を待ちわびていました。DVD 資料を参考に福本生活指導主幹から安全な自転車の乗り方について学びました。日々の自転車点検に付け加え交通ルールを守り「事故ゼロ」で自転車を活用してほしいです。また3年生になって初めての学年行事に少し緊張気味の子どもたちでしたが、学ぶ姿勢がとても真剣でよいスタートとなりました。

各教室では、2学期に入り子どもたち同士の関わりも深まり、係活動やグループでの学習活動がとても活気のあるものになってきました。新しい仲間とともに一つのことに協力して取り組んでいます。今月は大一体育祭もあるので、各クラスとも一致団結を目指し頑張ります。

2年 「本がいっぱい」 2年担任 難波 淑子

2年生の子どもたちは、本を読んだり読み聞かせを聞いたりすることが大好きです。国語「どうぶつ園のじゅうい」の学習で「どうぶつえんのおいしゃさん」の本を読んで聞かせると、「教科書よりもたくさんのお話があるね」と興味津々にお話の世界に入り込んでいました。生活科「めざせ生き物はかせ」の学習では、自分の飼っている動物や育ててみたい虫などについて、図鑑や写真絵本で調べて発表し合いました。また、初めての読書感想文にも取り組みました。一冊の本を読んで感じたことを文章にまとめていくことは、低学年の児童には難しい作業です。メモで考えを膨らませ、「はじめ、中、終わり」の構成を三色の作文で下書きを考える学習に取り組み、全員が頑張ってお話を書きあげました。2年生として学習が深まり、成長を感じた2学期の始まりでした。

1年 「1年生の様子」 1年担任 北條 宗子

1年生は何をするのもやる気満々です。ことに新しいことを始めると目を輝かせて取り組みます。2学期から係活動が始まりました。靴箱を揃えたり、黒板をきれいにしたり、大きな声であいさつをし合ったり、ごみを捨てに行くことも楽しいようで、すすんで仕事をしています。

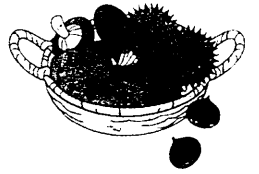
また、ひらがなの学習が終わり、文章が書けるようになったので、日記を始めましたが、子どもらしい素直な文章で感動する毎日です。算数では、「おおきさくらべ」の学習で身の回りの物の長さを夢中で測りました。「かさくらべ」では、理科室に行くだけで大喜びでした。虫取りかごやじょうろに入る水の量をコップ何杯分か予想を立ててから、実際に測ってみました。班の人たちと協力しながら上手に測る姿に成長を感じたひとときでした。



年間重点生活目標「正しい姿勢を意識して生活しましょう！」

今月の生活目標

| | |
|--------|----------------|
| 生活のめあて | チャイムスタートをしましょう |
| 保健のめあて | うがいと手洗いをしましょう |
| 給食のめあて | 後片付けをきちんとしましょう |



10月の行事予定

| 日付 | 曜日 | 主な行事 | 日付 | 曜日 | 主な行事 |
|----|----|--|----|----|---------------------------|
| 1 | 木 | 聴力検査(5年) | 17 | 土 | |
| 2 | 金 | 1年生5時間授業開始 聴力検査(3年) 委員会活動③ | 18 | 日 | |
| 3 | 土 | 授業参観(各学級1時間参観可) | 19 | 月 | 大一体育祭係児童打ち合わせ①(6年+5年一部児童) |
| 4 | 日 | | 20 | 火 | 放送朝会 |
| 5 | 月 | 大一体育祭特別時程始 聴力検査(1年) 大一体育祭係児童打ち合わせ①(6年+5年一部児童) | 21 | 水 | 大一体育祭前日準備(6年) |
| 6 | 火 | 放送朝会 避難訓練 聴力検査(2年) | 22 | 木 | 大一体育祭 |
| 7 | 水 | 児童集会 リレー朝練習開始 | 23 | 金 | |
| 8 | 木 | | 24 | 土 | |
| 9 | 金 | 色覚検査(5年) クラブ活動③ | 25 | 日 | |
| 10 | 土 | | 26 | 月 | |
| 11 | 日 | | 27 | 火 | 放送朝会 |
| 12 | 月 | 新1年学校公開(5校時のみ)学校説明会 | 28 | 水 | |
| 13 | 火 | 放送朝会 | 29 | 木 | |
| 14 | 水 | | 30 | 金 | 就学児健康診断 |
| 15 | 木 | | 31 | 土 | |
| 16 | 金 | 生活科見学(2年) フレンドタイム③ | | | |

◆大一体育祭に関してお知らせ◆

- ①通常授業として行いますので、
学校周辺での立ち見はご遠慮下さい。
- ②当日の様子を配信予定です。
詳細は別途通知します。

生活指導部より

身の回りの安全に気をつけましょう

生活指導部 野口 早紀子

すっかり秋空になってきました。秋分の日を過ぎ、肌寒さとともに日が沈むまでの時間がより短くなっているのを感じます。さて、下校後の外遊びのルールは家庭ごとに決まっていますでしょうか。「誰とどこで遊ぶのか」「いつ帰るか」を確認することや、まもるうちの充電・携帯を徹底することが大切です。以前よりも早く暗くなることをふまえて時間を決められると安心ですね。

9月25日より「交通安全10日間チャレンジ」が始まりました。交差点のわたり方や自転車の乗り方、ヘルメットの着用など安全に気を付けて生活できているか、チェックシートを用いて取り組んでください。チャレンジ後に振り返ることで、学校と家庭で安全に生活することへの意識が高まります。チェックシートは10月5日提出です。よろしくお願いします。

リレーコラム「かかわる・創る」

1年 片岡 菜月

1年生の子どもたちは、今学期より本格的に始動した当番活動や係活動に意欲をもって取り組んでいます。1年松組では、「学級全体を明るく楽しくする係」について学期初めに話し合い、9つの係ができました。朝の会のコーナーで活動の様子をみんなに知らせたり、休み時間を使って出し物をしたりしていく中で、日に日に活動内容が豊かになっていくのが感じられます。このような活動を通して、自分一人ではできないことも周りの人に助けをもらい、支え合い、教え合う中でできることや、楽しいことが増え、新しくできることを「創り上げて」いきます。まさに、人と人のつながりあう、「かかわり」「創る」場であると、今1学年の担任として改めて感じています。